

パフォーミング・アーツ・ウェーブ

2. ジョセフ・ナジ『カラス／Les Corbeaux』

日 時：2012年2月21日（火）・22日（水）

場 所：愛知県芸術劇場小ホール

出演者： 振付・出演：ジョセフ・ナジ、演奏：アコシュ・セレヴェニ

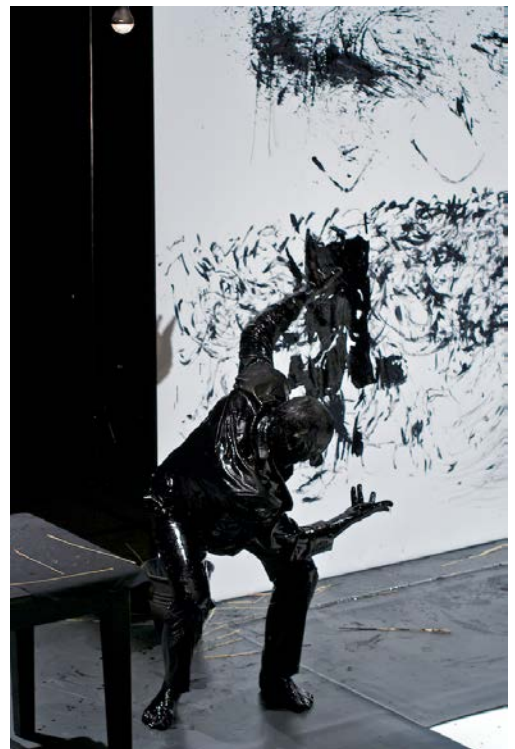
振付家やダンサーとしてだけでなく、美術家、写真家としても才能を発揮するジョセフ・ナジのダンスと、ジャズ演奏家であるアコシュ・セレヴェニの即興演奏が融合した作品を上演した。

この作品『カラス』は、世界的にも最も著名な国際芸術祭であるアビニョン演劇祭で絶賛された作品である。県外からの来場者も多く、鑑賞者に世界レベルのパフォーマンスを届けることができた。

ナジが愛知入りしてから、いくつかのフォトグラム（写真作品）を創作したため、急遽展示することにした。舞台公演と同時に、展示作品も加わる形での愛知オリジナルの『カラス』公演となった。



公演の様子



フォトグラムの展示風景

* 関連事業：ジョセフ・ナジ・ダンスワークショップ

日 時：2012年2月18日（土） 15時 経験者コース
18時30分 一般コース

場 所：愛知県芸術劇場大リハーサル室

講 師：ジョセフ・ナジ 通訳：柴田綾子
参加者数： 経験者コース 24名
一般コース 14名
合 計 38名

経験者コースでは、レッスンのような形式がとられ、ナジ氏の示した一つの動作をある程度出来るようになるまで繰り返し、出来たら次の動作へ、という具合に進められていった。最後は、振付を覚え、二つのグループに分かれて発表した。

一般コースでは、主に二人一組で、体を触れ合いながら、また、相手の体重を感じながら行う動きが多かった。

どちらのコースも直々にナジが見本を見せながら、直接指導したことで、ダンスがぐっと身近に感じられるようになった。それにより公演への動員にも繋がった。

